

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 4年 10月 17日

アンケート期間: 令和 4年 9月 15日~令和 4年 10月 5日

事業所名 こども発達サポートセンターじゃんぼっぷ 保護者等数(児童数) 33 回収数 24 割合 72.7%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17			1		・ご見学も対応させて頂いておりますので是非お越し下さい
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	2		1	・OTの先生の支援があるのかどうか知りたいたいです。	・モニタリングや日々の保護者様のお話の中で必要なお子様には個別対応をさせて頂いております。ご希望お聞かせ下さい。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2		9		・必要な児童の受け入れがあれば検討します。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	16	2		1		・モニタリング時に保護者様のご意見を頂戴し、支援計画を作成しています。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	12	3	2	1	・希望に合わせて外遊びや作業をさせて頂いてもらっています。	・月ごとに予定を作成しております。お子様のご意見を取り入れて行っておりますが、ご要望等ございましたらまた相談しながら取り入れていきたいと思っております。よろしくお願いたします。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4	5	6	・「じゃんぼっぷは活動はないよ！いつも好きな遊びが旭公園やケンキーにお出かけするだけだよ」と言っているの で。 ・施設との交流は現在行っておりませんが必要があれば検討します。	・他施設との交流は現在行っておりませんが必要があれば検討します。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	3				契約時のご説明と、変更等はお便りやLINEでお知らせしておりますが、ご不明点がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解が できているか	15	2			・子どもに対して、現在どのような支援が必要か専門的なアドバイスがほしい。 ・子どもの様子や活動した内容をいつも送迎時に先生方が伝えて下さるし、どの先生も話しやすい雰囲気なのでこちらも子どもを伝えやすいです。 ・職員によって差があるため。	・専門的支援については保護者様のお話を伺いながら行っております。支援についてわからないこと等ご相談下さい。お子様のことを保護者様と一緒に考えていけたらと思っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	2	1			・定期的モニタリングをし、必要があればご提案をさせていただきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	4	1	5	・コロナがおさまれば、また、保護者会や事業所見学の機会があるとうれしいです。 ・コロナ禍にあって適切な対応だと思います。	・本年度は特に園や学校等で拡大していたのでなかなか交流会が出来ず残念でした。様子を見て今後開催していきたいと思っております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13			5		・ご意見をいただいたときはすぐに対応させていただきますが、何かございましたらお気軽にお知らせいただけたらと思います。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1		1	・LINEの使用により状況の把握や様々なやり取りがすばやくできて、助かっています。	・今後ともどうかご協力よろしくお願い申し上げます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	1	1			・月の予定などお便り含め配布させていただいております。自己評価も配布いたしますのでご覧下さい。
14 個人情報に十分注意しているか	17			1		・個別ファイル等個人情報の記載物に関して事務所の鍵付きの書庫に閉まっておく等配慮しております。	
常時 等の 対	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	1		2		・マニュアル等を利用して毎月の研修を行っております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	1		5		・月の予定に記載しておりますのでご覧下さい。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	16	2			・楽しみにしているが、音手な子がいると行きたくなくなるので、園外や回避することを教えてほしい。 ・先生たちのことが大好きですし、気が合う友達との関わりも楽しみにしているようで、安心できる場所の1つになっていると思います。 ・本人がやりたいことを存分にやらせてもらっているのがありがたいです。いつもありがとうございます。 ・好きなことをしっかりやらせてくれる為、とても楽しい場所となっているようです。	・有り難うございます。皆様のご意見有り難く受け止め、この先の支援につなげていきます。今後ともどうぞよろしくお願申し上げます。
	18 事業所の支援に満足しているか	17	1			・いつも子どもの考えファーストで関わって下さりありがとうございます。 ・SSTを取り入れた活動や、目的・目標を設定した活動があると嬉しいです。 ・終わりの会・帰りの会のようなもので、活動のふり返りができる良いなと思います。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通して、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 4年 10月 6日

公表: 令和 4年 10月 17日

事業所名 こども発達サポートセンターじゃんぼっふ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11		
	2	職員の配置数は適切である	11		・適切に配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	11		必要があれば検討していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	11		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	11		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	9		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9		・研修に関しては外部の研修等も含め、今後増やしていきたいと思います。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	1	・月例会などで保育士同士話し合い支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	11		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10	1	・改善に繋がるよう、個別に記録をし、共有しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	10		

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	9		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	1	・現在受け入れを行っていません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	9		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	9		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	9		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	6	1	・ペアレントトレーニングは行っていませんが保護者様の話を伺いながら一緒に支援する方法を考えていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	8		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	8	1	ペアレントトレーニングはしていませんが、LINEなどすぐに連絡をとれる環境を整え、保護者様と一緒に支援していきます。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	9		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10		
	35	個人情報に十分注意している	9		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7	2	・コロナの状況を鑑て、今後検討していきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	10		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	10		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10		